

## 袋井市教育委員会 会議録（要旨）

|               |  |
|---------------|--|
| 会議名           | 令和5年9月 袋井市教育委員会 定例会  |
| 招集日時          | 令和5年9月29日(金)午後1時30分  |
| 会議時間          | 午後1時30分から午後3時15分まで（1時間45分）   |
| 場所            | 袋井学校給食センター   |
| 出席者           | 鈴木一吉 教育長<br>鈴木万里子 委員<br>大谷純應 委員<br>溝口知秀 委員<br>吉田陽子 委員<br>(計：5人)  |
| 欠席者           | 無し   |
| 傍聴者           | 無し   |
| 当局出席者         | 石黒克明 教育部長<br>山本裕祥 教育監<br>山本 浩 教育企画課長<br>小鷹義晴 おいしい給食課課長<br>久保田典孝 袋井学校給食センター長<br>杉山明子 子ども未来課長<br>小澤一則 育ちの森所長<br>神田明治 学校教育課長<br>中村悟史 魅力ある部活動推進室長<br>大庭尚文 生涯学習課長<br>小久江暁子 袋井図書館長<br>白澤 崇 歴史文化館長<br>松井健尋 教育企画課主幹兼教育総務係長<br>(計：13人) (合計：18人) |
| 会議に付した<br>事 件 | 別紙「令和5年9月 袋井市教育委員会定例会 議事日程」の<br>とおり  |

令和5年9月 袋井市教育委員会定例会 日程  
会 議 日 程

日程第1 開 会

日程第2 会議録署名委員の指名

日程第3 会議録の承認

日程第4 教育長報告

日程第5 教育部月例事業報告

日程第6 議 事（会議に付すべき事件）

（1）協議事項

協第15号 「ふくろい共生共育プロジェクト」の推進について

（2）報告事項

報第112号 令和5年度進路学習会の開催について

報第113号 袋井駅南パブリックアート設置事業について

報第114号 令和5年度中学生学術交流事業「中学生プログラミング教室」の実施について

報第115号 令和5年度 袋井市立図書館の休館日の変更について

報第116号 袋井図書館改修工事に伴う休館について

報第117号 寄附金の受納について

報第118号 寄附品の受納について

日程第7 意見交換

令和5年度 第2回 総合教育会議について

学校給食について

日程第8 その他

（1）連絡事項

ア 令和6年度 文部科学省 概算要求について

イ 大学との連携による市民文化活動推進事業「もじ・モジ・じっけん」のキッズデザイン賞受賞について

ウ まちじゅうアート事業について

エ 「袋井市子ども・若者海外留学支援事業奨励金制度」第2期募集について

オ 令和5年度 静岡理工科大学市民体験入学の開催結果について

カ 食堂運営会社「ホーユー」に係る報道の概要等について

（2）次回定例会等の予定について

10月教育委員会定例会

10月27日（金）午後1時30分～ 教育会館3階 ICT研修室

総合教育会議

10月18日（水）午後1時15分～ 教育会館3階 ICT研修室

（3）その他

日程第9 閉 会

## 1 開会

### ●教育長

## 2 会議録署名委員の指名

### ●教育長

大谷委員 と 溝口委員 を指名

## 3 会議録の承認

### ●教育長

8月の定例会の会議録については、承認

## 4 教育長報告

### ●教育長

資料に基づき、主な内容を報告

## 5 教育部月例事業報告

### ●各課長

資料に基づき、各課長から主な事業を報告

## 6 議事

### 【協議事項】

協第15号 「ふくろい共生共育プロジェクト」の推進について

### ●学校教育課長

資料に基づき説明

[質疑・意見（要旨）]

### ●吉田委員

ぜひ進めていただきたいと思います。

### ●教育長

小中学校は私どもが設置者ですけれども、特別支援学校は県の教育委員会が設置者になっているので、そちらがイニシアティブをとらないとなかなか難しいかなと思いますので、そこにどれだけご理解を得られるかということです。ただ、流れとしては、おそらく普通中学校と特別支援学校の子が、高校は一緒になるというのが、これからの流れになっていくし、国も新しい特別支援学校のあり方の中で、そういう考えに触れているので、目指す方向としては間違いではないと思いますが、今までの経過もあるので、なかなかすぐにはできるという話ではないと思いますけれども、目指す方向はそちらの方向かと思えます。特別支援学校の子供たちが交流籍を活用して小中学校にこうやって来ていただくって

というのが、今は一学期に一回あるかないかぐらいです。子供たちの中には全く来ていない子もいるので、できれば小中学校と特別支援学校の子供たちの交流みたいなものが盛んになるといいかなと思います。なかなか人手が掛かるのが一番の課題です。特別支援学校の先生が小中学校についてこななければならないので、そうすると特別支援学校の方に穴があくので、なかなかそれが難しいですね。というところで、現状が止まっているんですけど、どうやってそれを解決できるかという話し合いをしているところですが、なんとか解決できて、もっと交流が盛んになるといいなと思います。

### ●鈴木委員

ぜひ進めていただきたいんですけど、実際のところ、3番目のところを見たことがないので、よく分からないというのが現実です。2番目の通級指導教室の全小中学校への配置は、そうなれば理想的だと思います。そうなれば、授業の中で困り感を持ってる子供たちが通級で補うっていう活動もできてくると思います。ぜひ進めていただきたいし、研修の話も出ましたが、今までこの通級指導教室や特別支援というものは、自主研修に頼っている部分がすごくあったと思うんですが、ぜひこういう根本的な研修もできるようにしていただきたいと思います。

### ●学校教育課長

今の自主研修については、団体での任意研修に頼っている状態だったんですね。袋井市としては、それは大きな課題ということで取り組んでいまして、今回の通級については年3回自習するというので、袋井だけではなくて、磐田や森、もっと全県ですけれども、やはりニーズを持っている先生がいっぱいいます。袋井だけではなくて、せめて磐田管内で一緒にやる磐田や森にも声を掛けまして実施しています。本当にたくさんの先生に大勢来ていただいて、私が嬉しかったのは、この間の研修会にも、今、担当している先生方だけではなくて、同じかそれ以上の担当してない先生方も関心を持った教師が参加してくれました。それはすごく嬉しくて、ぜひそういった気持ちを持っている先生方も増やして行きながら進めていきたいと思っております。それから、LD以外の言葉の通級もあるんですけど、こちらについては、昨年度から言語聴覚士に中東遠から来ていただいて、研修会を進めております。それにプラスして、浜松の聴覚支援学校の先生に来ていただいて研修会を実施しているのですが、大変充実した中でやっている状況です。現場も本当にありがたいという声をいただいており、とてもうれしいですけれども、その声に応えられるように続けていきたいと思っております。

### ●教育長

原案どおり、承認します。

### 【報告事項】

報第112号 令和5年度進路学習会の開催について

### ●学校教育課長

[質疑・意見（要旨）]

●吉田委員

私は一保護者として、親子で参加させていただいたんですけれども、本当にこういう機会を、袋井市で聞けるというのはありがたいなと思ってまして、全体会もありつつ、個別相談もできるというのが、あらゆるニーズに応えられる構成になっていいなって思っていて、今後も続けていただきたいと思っているんですけど、ちょっと一点気になるのが、参加した生徒・保護者の中の生徒の数がちょっと少ないなと思ひまして、保護者だけの参加が半分ぐらいも占めているというのと、やはり子供たちにアピールする必要があると思うので、オンライン配信だったり、録画してその期間はいつでも見られるようなみたいなことをお願いしたいです。家から出るのが困難な子どもたちにもアプローチできる方策を考えていただけたらいいなと思っています。

●学校教育課長

こちらはオンラインでの対応ができますので、すいません、少し配慮が足りなかったなと思いますので、すぐ工夫して、来年度に繋げていきたいと思ひます。

●溝口委員

資料で、決まらなかった子が8人と書いてあるんですけど、これは本人が、ここに行きたいって希望しているんだけど行けないのか。さっき、一人アルバイトとかという話もありましたけど、基本8人というのは、本人が希望しているのか、それとも親が希望しているのか。本人は全く行き気がないとか、そういうのが入っているのかいないのか。

●学校教育課長

資料の中の考察の（3）ところに書いてあるのですが、進路については色んな子供がいますので、ちょっと一概には言えないんですけど、先ほど申しましたとおり、6名については就職なり自分の進路を決めて進んだんですけど、それ以外の2名については、うち1名は母国に帰ってしまうので、まだ決めていないというのがあったらしいです。

●溝口委員

ここに載っている人は、全員何とかしてここに行きたいっていう人ばかりでもないっていうことですね。

●学校教育課長

ないです。不登校の子どもたちで結構ありまして、ひまわりに来ている子供たちも、そういう進路指導しているんですけど、自分の進路をどうしようかなと考えている子もいますが、中には決まらない子もいます。

### ●溝口委員

逆にちょっと安心しました。行きたいけども、マッチングがうまくできなくてっていうのでなければ、まだ少しは。

### ●教育監

中学の指導は、一応期日で進められていて、12月ぐらいまでには希望をある程度絞って、1月になって願書だとか、いろいろ動いていく、私学はちょっと早くに動きます。その中で、不登校の子どもたちは、どうしても自己決定が遅れてくるし、どうしようかって考え始める時期が12月だったり年明けだったりするので、そういうことを考えていると、なかなか決断がつかないまま勉強はして行きますが、進まない。それが年明けになって、私はちょっと行ってみたいとか、こういうところがあるよって紹介されて決断がついていくっていうのが年明け、ないしは、次の年度になってからという子供たちも出ているという状態で、なかなか本当に自ら考える機会がそこで凝縮してきますので、卒業する時のハードル、なかなか子供達にとっては考えることって大きいかなと思います。

### ●教育長

より多くの子供たちも参加できるような工夫が確かに必要ななと思いました。吉田委員が、おっしゃるとおりです。それから、もう一つは参加する高校がもう少し増えてくると、子供達によって選択肢が増えるかも知れないというのがあります。私ども市の教育委員会が高校と結びつくと、実は進学した後、子供達がどうなったかというのは非常に興味があるのですが、今はなかなか疎遠なのであの子がどうなったか教えてくれないんですけども、個人情報的なものがあるにしても、袋井から進学した子が、ちゃんと今こうやってるよとか、就職して立派に社会に出たよとかっていうところが意見交換ができるようになると、中学卒業した後の動向みたいなものが少し感じるかなと思っています。ぜひその部分も配慮して進めてくれるといいなと思います。

### ●学校教育課長

ひまわりにいた子については、高校行った後も、保護者との関係ができているので、追跡できるかなといろいろと進めています。実は今回の進路学習に参加したお子さんが、結局最終的にどんな進路を選択したかっていうところを、追いかけて行きたいと思います。この進路学習会が、お子さんの一つの進路において前に進んでいただくきっかけになったっていうことが分かるといいなと考えています。ぜひできる限りの追跡をしたいなと思いますし、入った後も、どんな形で通えているかなというところも把握する方法を探っていきたいなと考えています。

## 報第113号 袋井駅南パブリックアート設置事業について

### ●生涯学習課長

資料に基づき説明

[質疑・意見（要旨）]

なし

報第114号 令和5年度中学生学術交流事業「中学生プログラミング教室」の実施について

●生涯学習課長

資料に基づき説明

[質疑・意見（要旨）]

なし

報第115号 令和5年度 袋井市立図書館の休館日の変更について

報第116号 袋井図書館改修工事に伴う休館について

●袋井図書館長

資料に基づき説明

●教育長

図書館が工事に入るため、2ヶ月ほど本が借りられないということです。

[質疑・意見（要旨）]

なし

報第117号 寄附金の受納について

報第118号 寄附品の受納について

●学校教育課長、袋井図書館長

資料に基づき説明

[質疑・意見（要旨）]

なし

7 意見交換

令和5年度 第2回 総合教育会議について

学校給食について

8 その他

(1) 連絡事項

ア 令和6年度 文部科学省 概算要求について

イ 大学との連携による市民文化活動推進事業「もじ・もじ・じっけん」のキッ

ズデザイン賞受賞について

ウ まちじゅうアート事業について

エ 「袋井市子ども・若者海外留学支援事業奨励金制度」第2期募集について

オ 令和5年度 静岡理工科大学市民体験入学の開催結果について

カ 食堂運営会社「ホーユー」に係る報道の概要等について

(2) 次回定例会等の予定について

10月教育委員会定例会

10月27日（金）午後1時30分～ 教育会館3階 ICT研修室

総合教育会議

10月18日（水）午後1時15分～ 教育会館3階 ICT研修室

(3) その他

9 閉 会

(午後3時15分閉会)